



OPENING EVENT!

坂田明 SOS live!

坂田明 Reeds, Vocal
SAKATA Akira

大森菜々 Piano
OMORI Nana

坂田学 Drums
SAKATA Manabu



2025 8.29 金

令和7年 17:30 開場 18:00 開演

蕨市立 文化ホールくるる
蕨市中央1-23-8 (蕨駅西口徒歩3分)

・チケット 2,000円 180席

▶6月20日 午前10時から、文化ホールくるる、蕨市民会館で販売開始。

チケット取扱:

▶蕨市立文化ホールくるる 蕨市中央1-23-8 ☎048 (446) 8311

▶蕨市民会館 蕨市中央4-21-29 ☎048 (445) 7660

※上記で購入が難しい方は、蕨市役所(生涯学習スポーツ課)へお問い合わせください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

OPENING EVENT!

坂田明SOS

Profile:

坂田明 SAKATA Akira サックス/クラリネット (ミュージシャン/東京薬科大学生命科学部客員教授、広島大学大学院生物圏科学研究科客員教授)

1945年、広島県呉市出身、広島大学水産学科卒業。1972年に山下洋輔トリオに参加、1980年より「Wha ha ha」「SAKATA TRIO」を結成、ヨーロッパツアーを皮切りに独立。以後、様々なグループの結成解体を繰り返しながら、世界中をあちこちぐるぐるしながらあれこれして今日に至る。

現在は「ARASHI」「梵人譚」「渡来塵」「水晶の詠」「COCODA」などで活動を展開、さらに今春よりは「SOS」をスタートさせる。最新作「In a Sentimental Mood / Akira Sakata SOS」ほか、これまでに数多くの作品を発表している。著書に「私説ミジンコ大全」CD「海」付(晶文社)など。

<http://www.akira-sakata.com>

大森 菜々 OMORI Nana ピアノ

愛知県岡崎市出身。幼少期をインドネシアで過ごし、高校の時に近代・現代音楽と出会い衝撃を受ける。その後渡米、インディアナ州の大学にて現代音楽を中心に学ぶ。また、アシスタントアカンパニストとして同大学に勤務。大学付属のアートスクールにてジャズピアノの指導にあたる。同時に、フリーランスのミュージシャンとして近郊の音楽イベントやコンサートにも多数参加し、アカンパニストとして近隣のコミュニティイベントやコンクールで数々の伴奏をこなす。2010年に帰国後、フリージャズユニット「pd」を結成。2015年にpd初となるミニアルバム「usagito neko」をリリース。森山威男、坂田明、小山彰太、PaalNilssen-Loveをはじめとする著名なミュージシャンとも多数共演。現在は様々なセッションに参加、東海地区を中心に活動中。

坂田学 SAKATA Manabu ドラム

1973年生まれ。10歳でドラムを始める。1993年米国MIへ音楽留学。帰国後ドラマーとしてキャリアをスタート。ポップスからジャズまで音楽性は幅広い。ピラニアンズ、ポラリス他多数のバンドにも参加。2004年ソロ・プロジェクトを始動し、アブストラクト、歌もの、サウンドトラックなど5枚のソロ作品を発表。風の箱(カイトボックス)「なにげないもの」の舞台音楽、「よあけの焚き火」など3作の映画音楽も手掛けた。2023年、親子共演している「坂田明 COCODA」のCD「枯れたひまわり」をリリース。本作収録の「枯れたひまわりのバラード」を作曲。近年は、あいみょん、大貫妙子、たなかりか、川村結花、T字路sのライブやレコーディングに参加する一方、即興演奏、ギター弾き語り、鹿島達也(b)とのイベント、勝井祐二とのDUO、白井良明のRyomei Triangle、坂田明SOS、音楽制作など活動は多岐にわたる。

わらびの夏を音楽で埋め尽くす!

今年の第11回蕨市民音楽祭は、**8/29(金)**、**30(土)**、**31(日)**の3DAYS

プロ・アマ問わず、さまざまなジャンルの音楽の公演のほか、恒例の昭和オモヒデまつり、駅前特設フードブースなども計画中!

8/29(金)▶

・オープニングイベント **坂田明 SOS LIVE!** @文化ホールくるる

30(土)▶

・音の市 @蕨駅西口駅前ロータリー
・吹奏楽 & 合唱のステージ「音の架け橋」 @蕨市民会館
・昭和100年特別企画 ~君こそスターだ!!~ @文化ホールくるる
・歴史分館庭園ライブ @歴史民俗資料館分館
・ビッグバンドによる「わらジャズ」 @蕨市民会館
・「VAMOS A UN CONCIERTO -コンサートへ行こう!-」 @歴史民俗資料館
・蕨マルシェ fes ナツノオワリ @蕨市役所

31(日)▶

・「子ども作曲ワーク 2025 作品発表会」 @文化ホールくるる
・「左手のピアニスト 智内威雄と、音大の学生たち」 @文化ホールくるる
・第8回昭和歌謡紅白歌合戦 @蕨市民会館

※ 各イベントスケジュール、内容については変更になることがあります。各公演の詳細は8月配布予定の総合パンフレット、または「蕨市民音楽祭」の公式サイトで各公演の最新情報をご確認ください。

音楽祭情報 第2弾「総合パンフレット」予告!

各公演の詳細は「第11回蕨市民音楽祭 総合パンフレット」に掲載(8月配布予定)。
各公演の最新情報は「蕨市民音楽祭」の公式サイトでご確認いただけます。



わら音 HP



instagram



X (旧 Twitter)

蕨市民音楽祭とは... わらびの夏を音楽で埋め尽くす、音楽によるまちづくり推進事業(わら音)のメインイベントです。市民で組織する実行委員会が中心となり、市内の各所でプロの演奏をはじめ、アマチュアバンド、吹奏楽部などによるクラシックやジャズ、軽音楽など様々なジャンルのコンサートを企画・運営し、まちのにぎわいを創出することを目的に毎年、開催しています。令和7年度の蕨市民音楽祭は、8月29日(金曜日)・30日(土曜日)・31日(日曜日)の3日間で開催します。各イベントの情報は、市HPや蕨市民音楽祭X(旧 Twitter)・Instagramなどで随時、配信していきます。お楽しみに!

問合せ【蕨市民音楽祭実行委員会事務局】蕨市教育委員会教育部生涯学習スポーツ課

蕨市中央5丁目14-15 平日8:30~17:15 ☎048(433)7729 ✉sgaku@city.warabi.saitama.jp

W わらびでしか聴けない
音がある——わら音。